

# うた ひつじの詩だより

2010. 2. 1  
毎月発行 No.107  
この更にはお返しの品と  
いっしょにお届けします

佐々木奈々子のアトリエの前に、忽然とたまご形のオブジェが出現！その名も‘おひさまたまご’だそうです。イースターの頃までに完成を目指しているとのことですので、その暁には本紙上でもお披露目したいものです。春の訪れが待ち遠しい今日この頃・・・イースターエッグのお人形作りは、いかがでしょう？

## 佐々木奈々子のワークショップ

### 「ウォルドルフ人形と羊毛の手仕事 ～イースターエッグのお人形」



羊毛で作るイースターエッグのベッドの中に小さな赤ちゃんが入ります。2月25日(木)と3月11日(木)の13～15時、朝日カルチャーセンター新宿にて。講習費7560円(材料代約2500円別)です。お申し込みは朝日カルチャーセンター新宿(TEL: 03-3344-5450)までお願いいたします。

## 「ウォルドルフ人形の四季」

-2009、スウェーデン大使館作品展より-

2月2日(火)～8日(月) ころぼっくろの家 滋賀県大津市観音寺 5-3 TEL:077-522-9849  
3月10日(水)～14日(日) 百町森 静岡市葵区鷹匠 1-14-12 TEL:054-251-8700  
3月24日(水)～28日(日) アトリエリニア 杉並区西荻北 5-11-7 TEL:03-6761-8182  
4月21日(水)～26日(月) カルテット 刈谷市高倉町 2-508 TEL:0566-28-3933

## 「あなたへ」刊行のおしらせ



昨年行われたスウェーデン大使館での作品展を記念して、全国のウォルドルフ人形の伝手たちの作品を冊子にまとめました。四季折々のイメージのもとに製作したウォルドルフ人形の写真と、人形たちが身につけている洋服や小物の作り方についての簡単な説明が載っています。



春のページ



今年2010年は『ウォルドルフ人形の本』を出版して25日目、私たち伝手にとって節目の年と

なります。これからも子どもたちへウォルドルフ人形を届けるために、地道な歩みを続けていきたいと思っております。(「あなたへ」定価800円・税別)

## スウェーデンひつじの詩舎からのおしらせ

- ★ ブック型針刺し(皮製)のキットは販売終了となりました。
- ★ ペレの学校第6期の受講受付は終了いたしました。現在教務室では、3月の開講に向けて腕まくりで準備中です。どうぞお楽しみに！

## 連載 シュタイナー学園の『手の仕事』 — その2

手の仕事専科教師 友岡礼子

昨年12月号で、「子どもの成長に合わせた授業」と紹介しましたが、実際子どもたちはどのように学んでいくのでしょうか。例えば一年生は、知的な働きかけは後にして、まだ残っているファンタジーの力を借りて手仕事をを行ないます。つまり編み物をする時は、共感もてるよう手の動作や仕事に適したお話を通して学んでいきます。その題材は教師によって異なりますが、私の場合は、最初の一目を作るとき、『ちっちゃな種から芽が出てきます。』と丸く指に巻きつけた毛糸から一目を作ります。そして『はっぱはいっぱい枝につく』と一本の長い糸に二つ三つと増やしていき、一目を作る練習をしていきます。沢山できると、今度はそれを次のような言葉で、一つずつ引っ張り解いて一本の糸にもどします。

『ひつじが出てきて

葉っぱを一枚 むしゃむしゃむしゃ

葉っぱを二枚 むしゃむしゃむしゃ

葉っぱを三枚 むしゃむしゃむしゃ・・・』

教師が食べる真似をしながら解いていくと、一年生のこども達はすっかり羊になって葉っぱを食べていくのです。中には、いくらひっぱっても、葉っぱを食べられない子羊がいますが、それは正しい一目ができていないからであり、従って教師はすぐに見つけることができます。十分糸で遊んでから棒針編みへと入っていきますが、この時も子どもたちは、羊飼いにになり、イメージに浸って学んでいきます。

正しく編むことだけに集中できるように、子どもたちにはそれが何になるか知らされていません。実は真四角の編み物は、後に教師の手によって小さなうさぎに仕立てられ、季節のテーブルや遊びの仲間に加えられるのですが、また一年生にとって、みんなと輪になって仕事ができるようになるのも大切なことです。編み物を通して、生きていくためのさまざまな道理を学んでいくのです。編み物は、棒針編みからかぎ針編みへと進み、三年生でひと区切りを迎え、成長をみながら中・高学年へと繋がっていきます。



(写真：1年うさぎ、2年こひつじ)



編集担当 佐藤治子  
スウェーデンひつじの詩舎のホームページ  
<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

## ♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥

スペース ペレのあたらしいふく  
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2  
TEL&FAX 045-881-6900,6665  
佐々木のアトリエ TEL&FAX 045-811-6708  
相談窓口(金)担当: 寺田裕子 045-881-7035